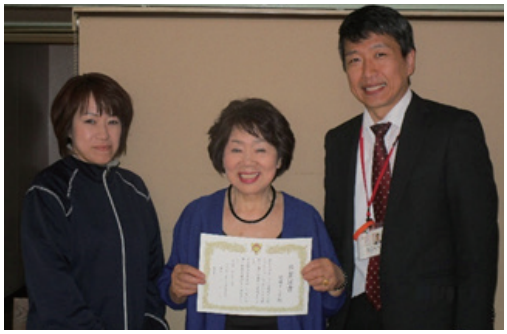
通所リハビリテーション“介護からの卒業式”

保健福祉課

介護保険制度の基本理念には「加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚し、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリ・福祉サービスを利用し、その有する能力の維持向上に努めるものとする。」とあります。この理念のもと、近藤キミ子さんは、「リハビリをして、お店に出ること、パークゴルフや山菜採りが出来るくらい元気になりたい。」を目標とし、通所リハビリテーション（老健）を利用して４ヶ月、適切な介護サービス提供とご本人の努力により、目標に掲げたことができる状態にまで改善。通所リハ（介護給付）からの卒業を果たしました。地域包括支援センターと介護保険事業所（介護サービス提供・施設）は、これからも町民一人ひとりの介護予防の取り組みを応援し、住み慣れた今金町で元気に過ごしていけるよう、みなさまと一緒に「自立支援」を推進していきます。（写真中央：近藤キミ子さん）



≪背景≫人口減少、高齢化率の上昇、更には要介護（要支援）認定者も増加するなか、介護保険料についても全国的に引き上げがされています。今金町においても、第７期介護保険事業計画（H 30 ～ 32）では、基準額が月額 6,000 円（第６期：H 27 ～ 29 は同 4,700 円）に引き上げられています。

後期高齢者医療制度のお知らせ
～　保険証（被保険者証）の一斉更新について　～

■　保険証と減額認定証が新しくなります

現在ご使用の「保険証」と「減額認定証」の有効期限が平成 30 年７月 31 日をもって満了となるため、８月以降は使用できなくなります。

７月中に新しい保険証と減額認定証を交付しますので、お手元に届きましたら桃色の保険証と水色の減額認定証をご使用ください。

- ○　新しい証の有効期限は、平成 31 年７月 31 日までとなります。
- ○　紛失したときや、汚れたときは再交付しますので「としべつ窓口」までお申し出ください。

尚、保険証については、平成 30 年７月１日からご使用できます。減額認定証は、平成 30 年８月１日からご使用できます。引き続き交付対象となる方は保険証に同封いたしますが、新たに必要となる方はとしべつ窓口まで申請して下さい。

	現　行		新　証
保　険　証	黄　色	⇒	桃　色
減額認定証	橙　色	⇒	水　色





新しい保険証は桃色です　新しい減額証は水色です

【問合せ】
北海道後期高齢者医療広域連合
☎ 011-290-5601
としべつ　保健福祉課　後期高齢担当
☎ 82-2780

お詫びと訂正

先月号のＰ７に掲載した５月１日付新規採用職員の名前のふりがなに誤りがありましたのでお詫びするとともに皆さんにお知らせし訂正いたします。

誤　斉藤　真愛（まなぶ）
正　斉藤　真愛（**まなる**）

遭遇や遭難には気を付けましょう！！

農業委員会



農業委員会では、8月～11月を調査期間として、優良農地の確保と遊休農地の発生防止、農地の違反転用と不法投棄の早期発見のため、農業委員が班を編成して地域ごとに巡回します。調査の際に農地へ立ち入ることもありますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、現地調査の際の立会いは必要ありません。

また、この調査により確認された遊休農地については、後日、所有者へ今後の管理意向を調査させていただき、遊休農地の解消に向けた活動に役立てます。

農地の所有者や耕作者には、農地を農地として利用する責務があります。自ら耕作できない等農地の利用でお悩みの方は、お早めに地元の農業委員または農業委員会事務局（☎82－0111）へご相談ください。

◆調査員（農業委員）は、身分証明書、緑の帽子と腕章を着用、調査車両には「農地パトロール」と書いたマグネット板をつけて農地を調査します。

■農地の転用・売買等には許可が必要です。

○農地転用の許可・届出の申請

農地を農地以外の用途（宅地、駐車場、植林、資材置き場）で使用する場合は、事前に許可を受ける必要があります。

○農地の売買・賃貸の申請

農地を耕作目的で売る・買う・借りる場合は申請が必要です。

各小中学校で「人権の花運動」が実施されました

～ささえ合う、いじめや差別のない暮らし～

5月26日から6月14日にかけて、各小中学校において「人権の花運動」として花苗の植栽が行われました。

この事業は、花の苗を児童生徒が協力し合って植え育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを生きた教育として学び、生命の尊さを実感する中で、人権尊重思想を育み情操をより豊かなものにすることを目的に実施されました。

当日の挨拶の中で、人権擁護委員から児童や生徒に対し「互いに協力して植栽を行うことにより感謝の気持ちや命の尊さを感じてもらいたい。」と、述べられました。



▲今金小学校での植栽の様子



▲今金中学校での植栽の様子



▲種川小学校での植栽の様子

杉村さんの田舎暮らし「出会いと発見」日誌
地域おこし協力隊『いまかね紀行』

みなさんこんにちは！地域おこし協力隊の杉村明吉です。6月は全然晴れませんでしたね…。これから、夏が本格的にやってくるので気を抜かずにがんばりましょう！

さて、そういえば5月に開催した「キッズフェスティバル」に来てくれたみなさん本当にありがとうございました。色んな人に来ていただけてとてもうれしかったです！

子どもたちの笑顔を見られたのが僕の癒しで、疲れも感じませんでした。

やっぱり子どもたちの笑顔や楽しんでいる姿というのは、私たちを救ってくれるのかもしれないと感じるキッズフェスティバルでした。まあ、やんちゃな子たちもいましたが…（笑）

また次も子どもたちの楽しい姿が見れるイベントにしていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします！

それでは、次回の開催を楽しみにしていてください♪

また、たくさんの人に来ていただくのを待ってます！

みなさんもぜひあったからんどで遊んでみませんか？

地域おこし協力隊　杉村　明吉

2018 キッズフェスティバル





▲キッズフェスティバル
当日の様子

山菜採り等で山に入る際には、熊との